

(健Ⅱ90F)

平成30年7月26日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 范 敏

コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱の終息宣言について

コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱の発生を踏まえた「エボラ出血熱に係る注意喚起について」は、平成30年5月9日付（健Ⅱ45F）文書にて貴会宛お送りいたしました。

その後、同国において6月6日の患者を最後にエボラ出血熱患者は発生しておらず、7月24日、同国が同国におけるエボラ出血熱の終息宣言を行ったことから、厚生労働省より本会宛別添の周知方依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

事 務 連 絡

平成 30 年 7 月 25 日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱の終息宣言（情報提供）

平成 30 年 5 月 8 日、世界保健機関（WHO）より、コンゴ民主共和国においてエボラ出血熱の報告がされたことにふまえて、「エボラ出血熱に係る注意喚起について」（平成 30 年 5 月 9 日付け）により、対応を依頼していたところです。

その後、同国において、54 名の患者及び 33 名の死亡例が報告されておりましたが、6 月 6 日の患者を最後に、エボラ出血熱患者は発生しておらず、その後 42 日間経過したため、7 月 24 日、同国は、同国におけるエボラ出血熱の終息宣言を行いました。

つきましては、貴会会員に対し周知方よろしくお願い申し上げます。